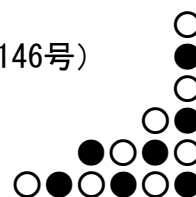


げんけん マンスリーレポート No. 2025-7 (第146号)

発信元 : 東京都市大学 原子力研究所
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日 : 2025/7/4



こんにちは。原子力研究所です。

今回は、6月に行った原研の3研究室合同ゼミや東海大学の学生さんとの研究交流会について紹介します。

王禅寺を拠点として研究活動を行う研究室として、原子力燃料・物質工学研究室（佐藤勇 教授）、放射線応用工学研究室（松浦治明 教授）、加速器工学研究室（羽倉尚人 准教授）があります。この3研究室は数年前から合同で研究進捗発表会を行い、お互いの研究テーマや実験装置、研究手法について理解を深める場を設けてきました。今回も3研究室25名が1日かけて発表を行いよい交流の機会となりました。

また、6月21日土曜日には、東海大学大学院 応用理化学専攻（原子力工学領域）の学生さん5名が来所され、研究交流会を行いました。他大学の学生さんの研究活動を知ることによって刺激を受け、さらに自分たちの研究をブラッシュアップしてもらえればと思っています。

【原研の研究室】

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/lab/>

【東海大学大学院 応用理化学専攻】

<https://www.u-tokai.ac.jp/gd-engineering/crs-applied-science/>

★トピックス

- ・2025年度の王禅寺オープン・ラボは、7月26日(土)に開催を予定しています。今回は、事前予約不要、随時受付のスタイルで実施します。
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/2010/>
- ・日本加速器学会の年会を8月6日から8日までの3日間、世田谷キャンパスで開催します。
<https://www.pasj.jp/dai22kainenkai/>

★利用実績(6月)

- ・放射線業務従事等登録数；業務従事者：61名、指定従事者：55名
- ・一時立入者数(のべ人数)：78名

★主なスケジュール

6月(実績)

- 1日(日) 電話交換機の更新
- 3日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習(a)
- 5日(木) 3研究室合同ゼミ
- 9日(月)、12日(木)、26日(木) 川崎市立南菅小学校にて科学体験教室
- 10日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習(b)
- 14日(土) 閃源会 福島第一原子力発電所見学会の報告会(原子力友の会)
- 17日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習(b)
- 19日(木) 所内・管理室会議、保安訓練
原子力規制庁 日常検査
- 21日(土) 東海大学大学院生対象 都市大タンデム実習と研究交流会
- 27日(金) 外部機関の実習受講のための教育訓練
- 28日(土) 大学院・共同原子力専攻 中間発表会@西早稲田

7月(予定)

※定期事業者検査(7月から9月の間に実施)

5日(土) 大学院・共同原子力専攻 「原子炉実習」の事前教育

16日(水) 所内・管理室会議、合同巡視

23日(水) RI法に基づく立入検査

26日(土) 第11回王禅寺オープン・ラボ

※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

—*—

◆書式類のページ

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/format/>

◆外部との共同研究/受託研究

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/history/external/>

◆原研のスタッフ紹介

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/staff/>

◆マンスリーレポートのバックナンバー

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/report/>

【王禅寺発】

6月14日土曜日に世田谷キャンパスで行われた福島第一原子力発電所(1F)の施設見学会の報告会について紹介します。

原子力安全工学科の学科研究会・閃源会の学生が中心となって企画し、実施した見学会は、2025年2月3日、4日に行われ、1、2年生13名が参加しました。初日には、日本原子力研究開発機構の櫛葉遠隔技術開発センターを見学し、2日目には1Fおよび廃炉資料館を見学、東京電力殿のご協力で本学卒業生との懇談会も実施しました。

報告の中では、見学会に参加する前後での廃止措置(廃炉)に対する理解度の変化や、こうした業務に将来携わることについてのイメージに変化があったことなどが紹介されました。

見学に先立ちALPS処理水に関する勉強会を企画し、東芝の専門技術者の方に講義していただく機会を設けるといった取り組みもされました。

この活動に対しては本学の原子力・放射線分野の同窓会組織である原子力友の会が資金的な面で支援しました。こうした学生たちの自発的な取り組みをサポートし、現場を体験すること、様々な関係者から直接話を聞くことなどの機会を多く経験できるように原子力友の会としては今後も支援を継続したいと考えています。

【原子力友の会】<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/tomo/index.html>

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

原子力研究所 羽倉 [nhagura\[at\]tcu.ac.jp](mailto:nhagura[at]tcu.ac.jp)

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～☆～

東京都市大学 原子力研究所 <https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地

TEL 044-966-6131

FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～